

やまとアートシャベル

活動のご案内

大和市立小学校で美術鑑賞授業をする
ボランティア・チームです！

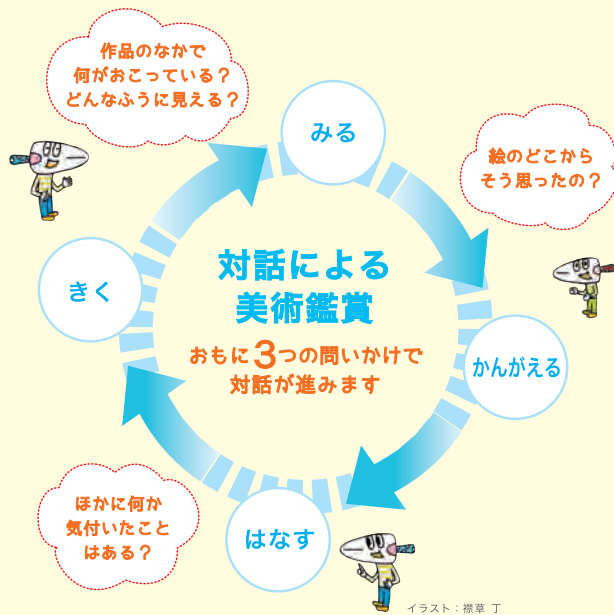


あなたも
参加して
みませんか？

大和市「対話による美術鑑賞」事業
主催：大和市／大和市教育委員会

対話による 美術鑑賞 とは？

グループで美術作品をみて、対話しながら作品の見方を深めていく鑑賞方法のことをいいます。一人ひとりが感じたことや考えたことを自由に発言し、互いの話をきくことで、新たな発見が生まれます。知識に頼らず、よくみて自分の考えを言葉にするなかで、子どもたちは主体的にものをとらえ、答えのない問題を考え続ける面白さを学んでいきます。大和市では1980年代からニューヨーク近代美術館で研究開発されたVTSヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ(Visual Thinking Strategies)という方法を取り入れています。



お問い合わせ

大和市文化スポーツ部 文化振興課

〒242-8601 神奈川県大和市下鶴間 1-1-1
TEL:046-260-5222 FAX:046-263-2080
<http://www.city.yamato.lg.jp/web/shakai/kansho.html>

企画運営：認定 NPO 法人芸術資源開発機構（ARDA アルダ）
<http://www.arda.jp> ◀ 詳しい活動内容を紹介するブログも随時更新中！

活動にご興味のある方は、下記にご記入の上、文化振興課宛 FAX、郵送またはご持参ください。
お名前を登録させていただき、随時、ご希望のご案内を差し上げます。

大和市文化振興課 宛
FAX: 046-263-2080

やまとアートシャベル 登録票

ご記入日 年 月 日

(フリガナ)
氏名

性別 (男・女) 年齢 歳

住所 〒

電話番号 (連絡可能な連絡先)

FAX

メールアドレス

希望する項目にチェックを入れてください。

- やまとアートシャベルのメンバー募集に応募したい やまとアートシャベルの活動の現場を見学したい
- 募集や活動のお知らせがほしい その他 ()

やまと アートシャベル とは？

アートをみて、感じたことや考えたことを話しながら、子どもたちの豊かな心、そして思考力や想像力、コミュニケーション力を育てる「対話による美術鑑賞」授業。平成24年にスタートし、大和市立小学校全19校で実施されています。この授業を支えているのが、子どもたちから“シャペラーさん”と呼ばれている、地域の皆さんからなるボランティア・チーム「やまとアートシャベル」です。美術に関する専門知識は必要ありません。子どもたちと、そして仲間と共に学び、楽しみながら、生き生きと活動する“シャペラーさん”、あなたも是非仲間になってみませんか？

やまとアートシャベル 学校 研修 コミュニティ



美術館

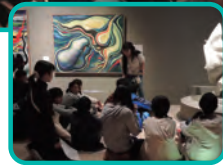
近隣の美術館での鑑賞プログラムを実施する学校もあります。展示室で本物の作品をみながら子どもたちと一緒におしゃべりします。



▲美術館ってどんなところかな？初めて美術館に来る子どもたちもいます



▲川崎市岡本太郎美術館



▲町田市立国際版画美術館

2時間(45分×2コマ)の授業では、グループで作品をみながら対話する、作品鑑賞の進行役を担っています。子どもたちの発想の豊かさや柔軟さに、毎日が驚きと発見の連続です。ご都合に合わせて、月に2~3回程度の学校授業への活動参加をお願いしています。



▲電子黒板を使った対話による鑑賞



▲先生を交えて振り返り



▲アートカード・ゲームなどのグループ活動



▲「今日の授業はどうだった？」



▲まずは月に2回程度の基礎研修をしっかりと



▲グループワークや発表などで楽しく学びます！



▲実践的な練習を重ねていよいよ学校へ

最初に専門家による基礎研修を受講します。段階を踏んでスキルアップ研修へと進んでいきます。基礎研修は新規メンバー募集時期に合わせて実施しています。

▲みんなで集まってアートカードゲームの練習会



コミュニティ

お楽しみ研修や展覧会、自主練習など、一緒に学ぶだけでなく、それぞれの趣味や得意分野を通じたシャペラー仲間との楽しい交流が、これまでにない新しい地域コミュニティに育っています。

たとえば・・・



▲シャペラー同士で対話鑑賞会 平塚市美術館「石田徹也展」



▲持ち寄りランチパーティー♡

「じゅぎょうでは、人それぞれちがってよかったので、話をするのも聞くのもすごくおもしろかったです。ありがとうございました！」(4年生)

「私はアートは『絵をかく』ということだけだと思っていました。でもアートシャベルをとおして、絵を見たり、その絵を見て考えることもアートなんだと思いました。」(5年生)

「絵には伝えたいものがあり、見方はそれぞれにあり、楽しみ方もさまざまとわかりました。だから絵はおもしろくて、見ていても楽しいです。」(6年生)

「美術館はすごく時間が短く感じられました。1枚の絵をみて感想を出し合うのが楽しかったです。今度お父さんと行くやくそくをしたので、一緒に見に行きます！」(4年生)

先生方の声

「ふだんの授業とは違う子どもたちが活躍している様子がみられた」

「いつもは手を挙げない子が自主的にたくさん発言していて驚いた」

「シャペラーさんが子どもたちを受け入れてくれるので安心して発言できていた」

「鑑賞授業の後 自信をもって 挙手する児童が多くなったように感じる」

「お互いの意見が刺激になっている相互作用がすばらしいと感じた」

シャペラーの声

「子どもたちの潜在能力に脱帽！元気をもらえる」

「新しいことを『学ぶ』喜びを実感できる！」

「アートが 鑑賞が どんどん好きになる」

「同じテーマをもった すばらしい仲間に出会えて幸せ」

「研修は日々の生活にも活かされる！おかげで家庭内も円満！」

子どもたちの声